



広報はアプリ「マチイロ」でも読めます



1年生から始める
タブレット学習

令和の 日本型学校教育 始動!

松田町では、国の政策に先駆け、平成27年度よりタブレット端末の導入を進め、ICT教育を行ってきました。この度、国の「GIGAスクール構想」により全児童・生徒へ整備を行いました。これからは、タブレット端末を含むICT機器を活用した「個別最適な学び」「協働的な学び」による「令和の日本型学校教育」を実践していきます!

「GIGAスクール構想」とは?…児童生徒1人1台端末、および高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現させる構想です。 ※GIGA=「Global and Innovation Gateway for ALL」

「学習のハイブリッド化」を加速させていきます!
1人に1台ずつタブレット端末が整備されたことで、対面による授業とICT機器を活用した遠隔授業・オンライン学習を最適に組み合わせた「ハイブリッドな学び」の実践が加速していきます。今まで以上に子どもたちがさまざまな課題を解決していくことで、さらなる教育の質の向上につなげていきます。



オンライン学習マニュアル 児童・生徒編



児童・生徒

Q タブレット端末を使った授業について、どう思いますか?

A タブレットを使って自分の意見を伝えたり、相手の意見について深く考えたりすることで、相手にわかりやすく説明ができたり、楽しく考えをまとめたりすることができたと思います。ミラーリングでスクリーンに映すこともできるので相手の意見がよくわかります。最初は難しい部分があると思いますが、慣れてくるととても簡単で便利です。



先生方

Q タブレット端末を、授業でどのように活用していますか?

A 調べ学習のためにタブレットを活用した際には、スクリーンショットを撮って保存し、発表のときに電子黒板に映しました。体育や音楽では自分の動きや演奏の仕方を確認した後に、練習で生かすことができました。
A 関数の授業において、傾きや切片、比例定数の変化によってどのようにグラフが変化するかの確認や、グラフを描く問題の答え合わせなどに利用しました。



保護者

Q タブレット端末を使った授業について、どんな期待がありますか?

A 児童が主体的にタブレットを用いることができるように情報活用能力やメディアリテラシーについて、ご指導をよろしくお願いします。数えきれない情報の中から信頼性・妥当性のある情報を見つけ出し、それを活用できる力を備えてほしいと思います。
A インターネットの便利さや危険性について、しっかり教えていただきたいです。教科書だけでは得られないような情報をタブレットを使って調べ、まとめて発表するようなことも少しずつ経験させてあげられたら良いと思います。

年度	これまでの経緯
～平成26年	電子黒板などを整備
平成27年	先駆的な町独自の施策により、ICT教育を推進するため、タブレット端末を導入
平成28年	小学校5年生～中学校3年生に1人1台のタブレット端末を整備
平成29年～令和元年	ICT機器を活用した教育活動を各校で実践
令和2年	国の「GIGAスクール構想」により、小学校1年生～中学校3年生に1人1台のタブレット端末を整備
令和3年4月	ICT機器をこれまで以上に活用した「令和の日本型学校教育」が始動